

### コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2020年12月9日)

- 注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。**新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。**
- 注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。
- 注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

★	調達管理番号	20a00900000000	調達件名	パレスチナ国畜産・獣医分野に係る情報収集・確認調査(獣医サービス・獣医学教育)		
	公示日(予定)	2020年12月16日	担当部課	経済開発部農業・農村開発第一グループ	業務種別	業務実施契約(単独型)ー基礎情報収集確認調査
	履行期間(予定)	2021年2月26日 ~ 2021年6月28日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p>【背景】パレスチナ国において、農業セクターは、食料安全保障や貧困削減の観点から同国の安定及び発展において重要な役割を果たしている。JICAは、これまでヨルダン川西岸地区のヨルダン渓谷地域3県を対象とした「ヨルダン渓谷地域高付加価値型農業普及改善プロジェクト(以下、「EVAP」という。)」(2011年~2015年)及びパレスチナ全域を対象とした「市場志向型農業のための農業普及改善プロジェクト」(以下、「EVAP フェーズ2」という。)(2016年~2021年)の実施を通じ、パレスチナ農業庁の農業普及関係職員が市場志向型の営農・技術指導を実践できるよう、野菜栽培及び畜産を主対象とした普及業務の改善支援を行ってきた。畜産振興に係る活動に強いニーズもある一方、畜産・獣医分野を主とするプロジェクトはこれまで行われていない。</p> <p>【目的】パレスチナにおける畜産・獣医分野の現状を包括的に把握するとともに、我が国を含む各ドナーの畜産・獣医分野への支援を整理し、畜産・獣医分野(特に獣医サービス及び獣医学教育)の協力ニーズの抽出及び今後のJICAによる支援の可能性について検討する事を目的とする。</p> <p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>畜産業に関する現状及び課題(家畜頭数、飼養環境、獣医師数、家畜疾病の発生状況、獣医サービス等)の整理</li> <li>獣医学教育に関する現状及び課題(教育カリキュラム、教職員の定員数や充足率、卒業生の就職状況等)の整理</li> <li>畜産・獣医分野における他ドナーの動向に係る調査</li> </ul>			留 意 事 項	<p>【業務担当分野】獣医サービス/獣医学教育(評価対象者:本人)</p> <p>【人月合計】1.7M/M(国内0.5M/M、現地1.2M/M)</p> <p>【現地派遣期間】2021年3月中旬~4月下旬を想定している。</p> <p>【渡航回数】1回</p> <p>【その他留意事項】</p> <p>本業務にかかる契約は「業務の完了を約しその対価を支払う」と規定する約款を適用し、契約金額の一部について消費税を不課税とすることを想定しています(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載します)。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の流行状況をふまえ、現地渡航の後ろ倒し又は国内(遠隔)作業への振替をご相談する可能性があります。</p> <p>&lt;有償以外&gt;</p>	

### コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2020年12月9日)

- 注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。**新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。**
- 注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。
- 注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

★	調達管理番号	20a00959000000	調達件名	キルギス国「チュイ州市場志向型生乳生産プロジェクト」(メタ・ファシリテーション/農民組織化)		
	公示日(予定)	2020年12月16日	担当部課	経済開発部農業・農村開発第一グループ	業務種別	業務実施契約(単独型)ー技術協力プロジェクト
	履行期間(予定)	2021年3月5日 ~ 2021年12月24日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p>【背景】キルギス国において、畜産業は農業生産額の約49%を占め、特に乳・乳製品は主要産品として、今後ユーラシア経済連合域内(以下、「EEU」とする。)への輸出拡大が期待されている。しかしながら、現状では乳製品の品質や製造プロセスの安全性に係るEEUの基準を十分に満たすことができておらず、乳・乳製品の品質及び安全性確保とそのための検査体制の整備が急務となっている。係る状況を踏まえ、JICAでは、生乳生産工程における搾乳衛生技術改善を主目的とする「チュイ州市場志向型生乳生産プロジェクト」を2017年から実施している。</p> <p>今後、同プロジェクトでは、プロジェクトで選定した中核農家を技術普及の要とし、周辺の農家に対する農民間研修の実施や中核農家を核とした農家グループ(以下、「中核農家グループ」とする。)の形成を計画している。農民間研修の実施にあたっては、家畜衛生や家畜飼養等に関する知識・技術の習得に加えて、普及技術の一環としてメタ・ファシリテーション能力の向上が持続的な農民間研修の実施のために必要であると考え、本ポスの公示に至った。</p> <p>【目的】本業務は、中核農家を対象にメタ・ファシリテーション技術に係る研修を行うとともに、農民間研修の持続的な実施に向けた基盤形成のための活動を行うことを目的とする。</p> <p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクト全体の枠組みとこれまでの活動内容、成果、課題を整理した上で、メタ・ファシリテーション技術及び中核農家農家グループの形成に関する活動を計画・実施する。</li> <li>・各中核農家及び中核農家グループが抱える課題を抽出・整理する。</li> <li>・日本人長期専門家チームと連携し、各中核農家及び中核農家グループが抱える課題を解決するために必要な適正技術の選定に係る助言を行う。</li> </ul>			留 意 事 項	<p>【業務担当分野】メタ・ファシリテーション/農民組織化(評価対象者:本人)</p> <p>【人月合計】3.1 M/M(国内1.5 M/M、現地1.6 M/M)</p> <p>【現地派遣期間】2021年6月上旬~6月中旬、8月中旬~8月下旬、11月上旬~11月中旬を想定。</p> <p>【渡航回数】3回</p> <p>【その他留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務にかかる契約は「業務の完了を約しその対価を支払う」と規定する約款を適用し、契約金額の一部について不課税とすることを想定しています(企画競争説明書に最終的な取り扱いを記載します)。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の流行状況をふまえ、現地渡航の後ろ倒し又は国内(遠隔)作業への振替をご相談する可能性があります。</li> <li>・2020年度内に現地渡航が可能となった場合は、2021年3月中旬~3月下旬にかけて想定している国内(遠隔)業務の現地業務への振替をご相談する可能性があります。</li> </ul> <p>&lt;有償以外&gt;</p>	